

民主青年新聞

●ホームページ www.dylj.or.jp ●Eメール minsin@dylj.or.jp

見どころ

虚偽答弁の真相解明を 「桜を見る会」前夜祭問題 (3面)
三権分立って何だろう? (6、7面)
資本主義と社会主義、アメリカの若者の意識に新しい変化 (10、11面)

進められる軍拡

▶人工衛星打ち上げの様子(JAXAホームページ)



日本の宇宙開発の表裏

小惑星探査機「はやぶさ2」の帰還で注目される日本の宇宙開発技術。しかしその裏では政府による宇宙の軍事利用への道が開かれてきました。日本がどのように宇宙開発を進めようとしているのか、歴史を追いながら青年と共に考えます。

(文中は一部仮名、太田良真記者)

JAXAの変質

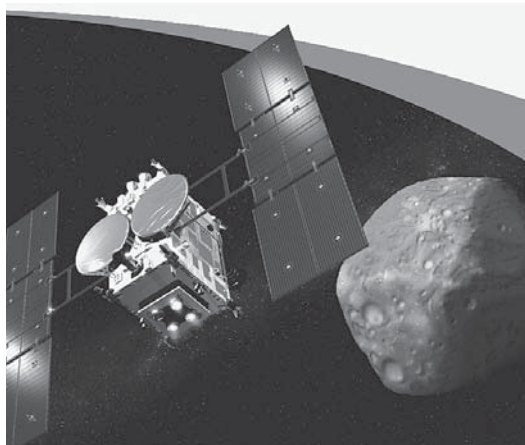
2020年12月、宇宙航
空研究開発機構(JAXA)が
開発 打ち上げた小惑星探査機「はやぶさ2」が6年間の探査から帰還し、小惑星「リュウグウ」の砂粒やガスを地球に持ち帰ることに成功しました。小惑星からの試料採取は初

す。19年6月に千葉で開かれた武器見本市(MAST Asia 2019)に「はやぶさ2」などが展示されたことに対し、「軍学共同反対連絡会」がJAXAに意見書と質問書を提出しました。また、JAXAの民生経費(気象衛星や宇宙探査衛星など)は1998年度の2378億円から2014年度には1740億円へと急減(2面・図1)。代りに情報収集衛星(軍事スパイ衛星)への予算は年々増加しており、JAXAの技術、能力が軍事方面に利用されることが懸念されています。

宇宙開発の歴史概略

1960年6月	米、世界初の偵察衛星の打ち上げに成功
66年12月	宇宙条約が国連で採択、翌年発効
69年	日本の宇宙開発は「平和の目的に限り」行うと定めた決議を衆院本会議で採択
72年5月	弾道ミサイル防衛システムの開発、配備を制限するABM条約が米ソ間で締結
2001年12月	ブッシュ米大統領、ABM条約の脱退をロシアに通告。翌年脱退
03年10月	JAXA(宇宙航空研究開発機構)が設立
03年12月	日本政府、弾道ミサイル防衛システム導入を閣議決定
08年5月	宇宙基本法が国会で可決、施行
09年6月	宇宙基本計画が制定
12年6月	業務を平和目的に限ると定めたJAXA法が改定
15年4月	新日米ガイドラインで「宇宙監視状況に係る協力を強化する」と明記
17年3月	日本学術会議、「軍事的安全保障研究に関する声明」を発表
18年12月	安倍政権(当時)、新たな「防衛計画の大綱」を発表。宇宙領域における日米連携を強調
19年1月	トランプ米大統領、「ミサイル防衛の見直し(MDR)」を発表。宇宙を「新たな戦闘領域」と明記
19年3月	日本天文学会、「人類の安全や平和を脅かす研究や活動は行わない」とする声明を発表
19年8月	トランプ米大統領、「米宇宙軍」の正式な発足を発表
20年6月	宇宙基本計画が改定

福島康仁(2020)「宇宙と安全保障 軍事利用の潮流とガバナンスの模索」千倉書房、「前衛」(2010年2月号、2012年4月号、2019年9月号)、「しんぶん赤旗」(2012年6月21日付、2019年3月18日付)、防衛省HPなどを基に作成



▲「はやぶさ2」と小惑星「リュウグウ」のイメージ図(JAXA「小惑星探査機『はやぶさ2』パンフレット」)

財界と米国の思惑

この宇宙基本法の成立に「公的需要」を求めるとも、宇宙の軍事利用に進出したい財界が関係している。2006年、自民党政務調査会による宇宙開発の提言報告に合わせるように「国際競争力強化のための宇宙基本法の施行を要求して

JAXAが軍事研究・開発に関わるようになったきっかけに、08年の宇宙基本法施行があります。宇宙基本法は条文内で、宇宙開発の安全保障への利用推進が明記されています。しかし歴史をさかのぼると、以前までの日本の宇宙政策は、69年に衆議院本会議で全会一致により採択された「我が国における宇宙の開発及び利用の基本に関する決議」(以下「決議」)によるもので、宇宙開発は平和目的に限り、それが国是とされてきました。この「決議」は日本国憲法9条の精神を取り入れたものでもありません。この宇宙基本法の制定と、12年のJAXA法の改定でJAXAの活動目的の条文から「平和の目的に限り」の文言が削除された。研究者の意図と関係なく技術や論文が軍事に使用されてはならないし、あらたに宇宙領域に関する記述がなされました。そして7年連続で過去最大を更新した21年度の軍事費概算要求では、「宇宙作戦隊」の新編や、中国、ロシアが開発する新型弾道ミサイルの監視を行う軍事衛星群「衛星コンステレーション」の日米共同開発、運用が盛り込まれました。アメリカなど軍事大国の宇宙軍拡の加速に連動した、より具体的な動きが進みつつあります。

(2面につづく)